

飲水思源

町長 松岡市郎

ここだけの話(内緒話)

今は情報技術(IT)の進展によって瞬時に情報を共有することができる。しかしITがなかった時代は、口頭の言い伝えが最少の経費で伝達できる最良の手段であった。今でも口頭での伝達が千里をいく場合がある。隣の人が先に知っているようなことまで起きる。それは一体何か。

よくあることであるが、特に一般的には広まってほしくないようなものを内緒話して「ここだけの話だよ」と言って伝えるもの。この「ここだけの話」が何と瞬時に広まるのである。

広めてほしい話はなかなか拡大しないが、「ここだけの内緒話」は実に良く広まるものだ。何故だろうか、自分だけが知っていることの優越感みたいなものが存在するためと思われる。

さて、「写真甲子園0・5秒の夏」の映画監督である菅原浩志さん、主題歌と挿入歌を歌う歌手の大黒摩季さんと同じく歌手の加藤登紀子さんが東川の教育振興のためにひと肌脱いでくれそうである。次代を担う若者が著名な方々の特別講義によって刺激を受けることができる。刺激は新しい発見と意

欲、成長への糧へと繋がっていく。

これからが「ここだけの話」である。今、優越感に浸りながら書いている。

大黒摩季さんは今年、歌手生活25周年全国ツアーを3月から開始しており、チケットは完売が続いている。7月29日、その大黒さんが東川どんとこい祭りの前夜祭に特別ゲストとして写真甲子園主題歌の披露を兼ねてライブコンサートを実施してくれそうである。

大黒さん、菅原さんともに札幌市の出身で、北海道の元気づくりを応援したい、と常日ごろから語っている。

大黒さんが歌う映画主題歌は「Latitude〜明日が来るから」。彼女の闘病生活と復帰とが重なるものを感じる。北海道、いや東川町をイメージし、元気を与えてくれる素晴らしい詩、感動の元氣応援歌である。北海道

発の歌として全国を駆け巡ってほしい。皆さまも「ここだけの話」として、全国へ映画と歌の感動の「話と輪」を発信していただければ、と願う。「町長、もう知っているよ。遅いね!」「えっ、本当ですか?」。「ここだけの話は広まるのが実に早いものである。

か「く」「し」「ご」と「(一般書)

住野 よる:著 新潮社:刊



同じ高校のクラスメイト5人には、みんなに隠しているちょっとだけ特別なちからがある。別になんの役にも立たないけれど、そのせいで、最近君のことが気になって仕方ないんだ。きっと誰もが持っている、自分だけの「かくしごと」。お互いへのもどかしい想いをそれぞれの視点で描いたまぶしくて時に切ない青春小説。

精霊の守り人 シーズン1 (DVD)

NHKエンタープライズ



主人公の女用心棒、バルサは、川に転落した新ゴ国の王子チャグムの命を救ったことから、妃から「王子を連れて逃げてほしい」と頼まれる。チャグムには精霊の卵が宿ったが、その精霊は悪しき魔物といわれ、王宮から刺客が放たれたためだ。さらに異界の魔物が卵を狙って二人に襲いかかる。バルサは戦い、生きる厳しさと身を守る術をチャグムに教える。やがて卵が孵化する時期が迫った。(全2巻)

貸し出し図書 ビデオ紹介

文化交流館
☎82-4245



★本、DVDの蔵書リクエストをお受けしています★
1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間

貸し出し検索

<http://www.lib-finder2.net/higashikawa/servlet/Index>

こども君主論 (児童書)

斎藤 孝:監修 日本図書センター:刊



ベストセラー「こども孫子の兵法」「こども菜根譚」に続く大人気シリーズの第3弾。帝王学の名著、マキャベリの『君主論』を教育学者の斎藤孝がこども向けに超訳しました。大人と同じように不安や苦しみと向き合わなければならない現代のこどもたち。そんな子供たちに向けて、苦しい時に役立つ24のこどもをイラストを交えて紹介します。